

JB64 用リアバンパー

CL20 Rear Bumper

バックソナーケース Ver.

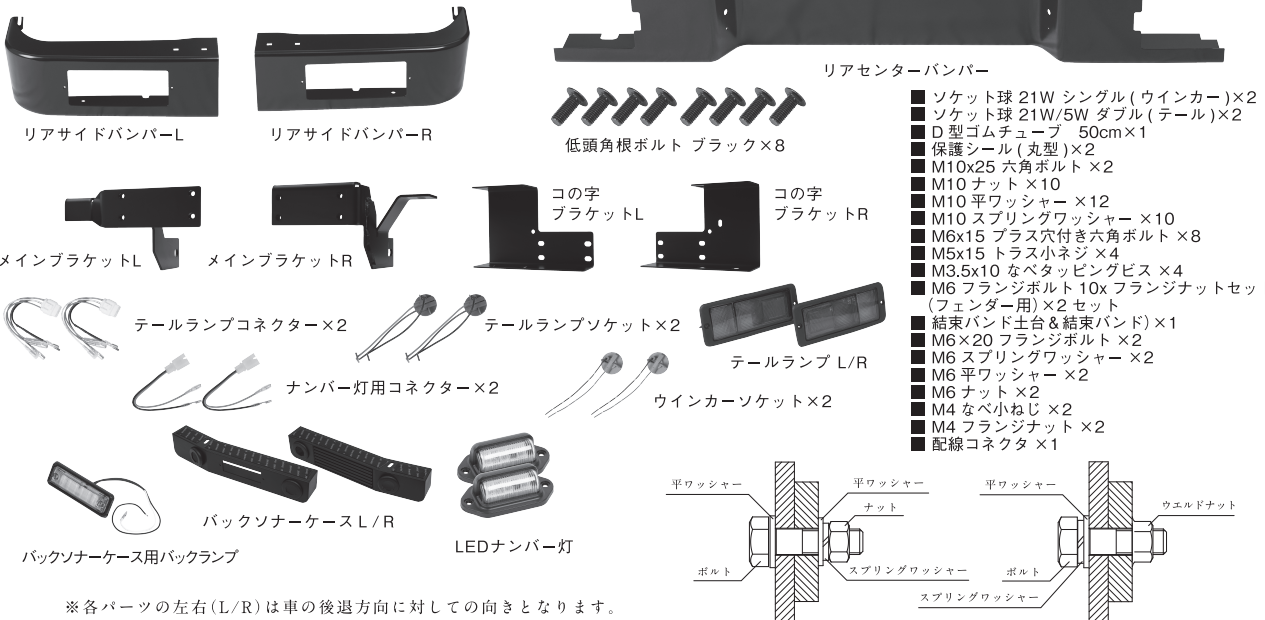
取扱説明書



シーエルリンク株式会社

info@cl-link.com https://www.cl-link.com/

< 商品内容 >



取り付け方法

1 純正リアバンパー取り外し

スズキ(株)発行のサービスマニュアルを参考に純正リアバンパーを車体から取り外します。

2 メインブラケットの取り付け (M10)

車両最後部左右の純正ボディマウントのナットとスペーサーを取り外します。
純正ボディマウントスペーサーを180度回転させてマウントに戻します。
メインブラケット(L/R)をマウントに取り付け、純正ナットを再利用して取り付けます。
メインブラケットとラダーフレーム部分を付属のボルトナット(M10)を使用して装着します。計4箇所
※フレーム内がナット。



※取付位置や向きに注意してください。※この時点では全て仮締めとします。

3 コの字ブラケットの取り付け (M6×15)

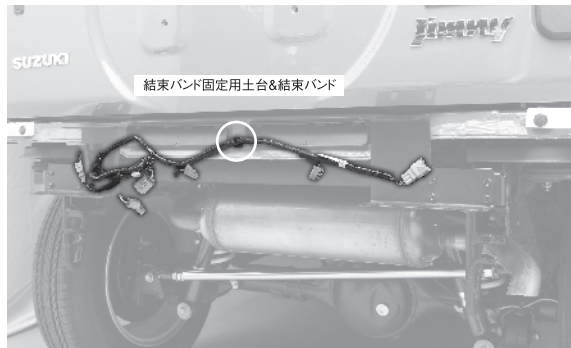
メインブラケット (L/R) にコの字ブラケット (L/R) を付属のボルトナット (M6x15) を使用して取り付けます。計8箇所



4 本体固定前の準備作業

☆テールランプ配線の固定

コの字ブラケットの配線固定用の穴に純正テールランプコネクターとキーレスモジュールのクリップを差し込み配線を固定します。(XGはキーレスモジュールなしでクリップのみ)
付属の結束バンド固定用土台と結束バンドを使用して車体中心部分に配線を固定します。



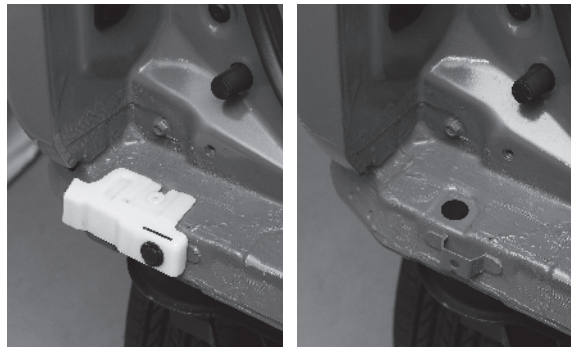
☆D型ゴムチューブの取り付け

リアコーナーに付属のD型ゴムチューブを貼り付けます。
車両のコーナサイズに合わせて適切な長さ(約175mm)にカットして貼り付けてください。
※車両側貼り付け部分を脱脂して確実に貼り付け作業をおこなってください。



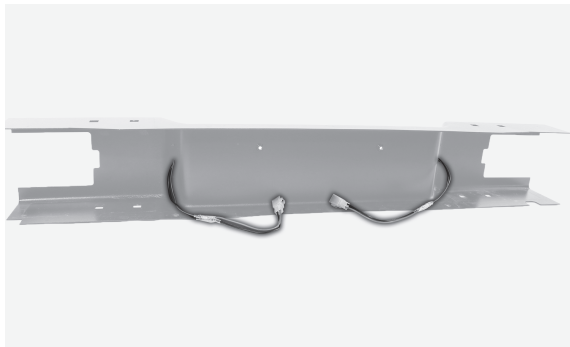
☆純正プラスチックパーツの取り外し

リアゲート車体側下部の両端にある純正プラスチック部品を取り外します。
車体側の取り外したクリップ穴部分に付属の保護シールを貼り付けます。



☆LEDナンバー灯、コネクターの取り付け

センターバンパ本体に付属のLEDナンバー灯をタッピングビスを使用して取り付けます。
ナンバー灯に付属のナンバー灯用コネクターを取り付けます。



5 センターバンパー本体の取り付け

コの字ブラケットを挟み込むようにしてセンターバンパーを取り付けます。
本体の取り付けと同時にナンバー灯用コネクターと純正ナンバー灯コネクターを接続してください。
センターバンパーが車両中心に配置されていること、コの字ブラケット上下の穴とセンターバンパー上下の穴が一致していることを確認してください。

※上下の向き(ナンバー取り付け穴が中心より上)に注意してください。



＜製品取扱注意事項＞

この度は当社オリジナル製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。商品を装着、ご使用いただく前に下記の内容をご理解いただき、正しく・安全にご使用下さい。

取扱説明書について

全ての商品の取扱説明書はオンラインでダウンロード可能です。

ご利用の方は弊社取扱説明書専用Webページへアクセスして、ご購入製品の製品説明書のダウンロードをお願いいたします。用紙での保管をご希望の場合はお客様にて印刷をお願いいたします。 取扱説明書が付属しない製品もございます。その場合、メーカー整備マニュアルを参考に作業を行ってください。



保証が付属する製品について

保証対象のご注文に関しましては、受注履歴での管理となり、用紙の保証書は付属いたしません。保証のお受付の際は納品書に記載がある「伝票番号」「受注番号」をお知らせいただきますようお願いいたします。
※伝票番号が不明な場合は保証のお受付ができない可能性がありますので、納品書を大切に保管ください。
保証内容については「製品取扱説明書」内の保証書をご参照下さい。

製品の返品・交換について

万が一製品の不良がございましたら製品到着より7日以内に必ず弊社へご連絡ください。製品の破損がある場合も運送会社のミスによる場合がございますので、ご返送いただく弊社へご連絡ください。
お客様のご都合(注文間違い、不要になった等)による返品・交換は一切受け付けておりません。返品・交換のお受付は原則的にお客様より先に不良商品の写真を送っていただき、弊社にて不良が確認出来た場合のみとさせていただきます。
(画像で不良の判断が出来ない場合は先に不良商品を送っていただく場合がございます)
保証の対象は製品本体のみとなり、取付工賃や代車費用などに関しましては、一切保証対象外となります。

車検について

製品により車検適合部品・競技専用部品・構造変更部品がございます。各都道府県により見解が異なる場合がございますので、詳細につきましては管轄の陸運支局または軽自動車検査協会にお問合せください。
車検適合部品であっても使用状況・取付方法により車検不適合になる場合がございますので、ご不明な場合は管轄の陸運支局・軽自動車検査協会または弊社までご連絡ください。

製品の取り付けについて

重要保安部品の取付につきましては国の認可を受けた認証工場または指定工場にて確実に作業を行って下さい。製品により取り付けに専門知識・技術・特殊工具が必要な場合がございます。作業に不明な点がある場合は作業を行わず弊社までご連絡をいただくか、国の認可を受けた認証工場または指定工場にて確実に作業を行ってください。製品取り付け時、使用中の事故、破損等の損害に関しまして弊社は一切の責任を負いません。

製品の使用について

車輛の保守、整備はドライバーの義務です。製品取り付け後は定期的な点検を行い、必要であればネジの増し締め作業等の整備を実施してください。また製品装着直後は緩みやすくなっていますので100km程度走行後に必ず増し締め点検を行ってください。製品に付属する取付説明書に記載の内容以外の取付場所・取付方法または使用目的での事故・損傷に関しましては一切責任を負いません。

製品の取付作業を行った時点でこちらの内容に同意された事とさせていただきます。
ご不明な点がございましたらお問合せください

シーエルリンク株式会社
〒739-0033 広島県東広島市西条町馬木564-1
mail: info@cl-link.com

6 サイドバンパー本体の取り付け(M10低頭角根、M6フランジ)

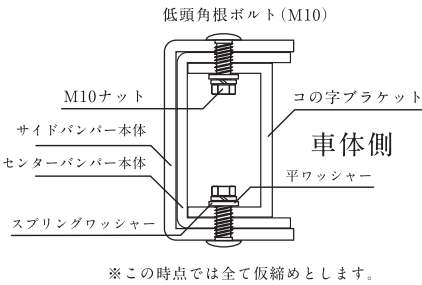
☆フェンダーアーチ

純正固定ボルト用土台を取り外します。
サイドバンパーをセンターバンパー本体にフェンダー固定部分を軸に回転させるようにして取り付けます。
またM4で取り付けたD型チューブにバンパー本体が被さるようにして取り付け、フェンダーアーチ部分の固定ボルト（M6フランジボルト&フランジナット）をバンパー本体が動かない程度まで締め付けます。計2箇所



☆センターバンパー合わせ面

サイドバンパーとセンターバンパーの合わせ面の部分を付属のボルトナットを使用して取り付けます。計8箇所



※この時点では全て仮締めとします。

サイドバンパーの固定の仕方を動画にて詳しく解説しております。
下記QRコードよりご確認ください。



※フェンダーアーチ部以外は仮締めとします。

8 灯火類、バックソナーの取り付け作業

☆バックランプ&バックソナーケース

バックソナーケース用バックランプをバックソナーケースLに、付属のM4なべ小ねじとフランジナットで取り付けます。
レンズ面のC.L.LINK刻印が正しく読める向きで取り付けてください。

・バックソナーセンサーを、バックソナーケースに固定します。
バックソナーベゼルの爪をバックソナーケースの穴の切り欠きに合わせ取り付けをおこなってください。
バックソナーセンサーのコネクタを確実に接続してください。

7 各ボルトの本締め作業

☆フェンダーアーチ（M6フランジ）

車体とサイドバンパー本体の隙間が均一になる位置に調整してフェンダー部のサイドバンパーを固定するボルトを本締めします。

☆メインブラケット（M10、純正ナット）

リアバンパー全体と車両との位置関係（高さ、水平）を確認、調整してメインブラケットとフレームを固定するボルトを本締めします。
次に、メインブラケットと純正ボディマウントを固定するナットを本締めします。

☆バンパー本体（M10低頭角根）

センターバンパー本体とサイドバンパー本体の重なり部分が出来ただけ密着するように調整して、センターバンパー本体とサイドバンパー本体を固定するボルトを本締めします。

☆コの字ブラケット（M6×15）

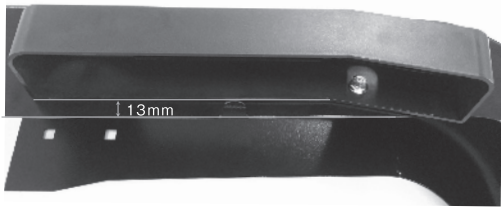
コの字ブラケットを固定するボルトを本締めします。

調整目安、本締めは動画にて詳しく解説しております。
下記QRコードよりご確認ください。



8 灯火類、バックソナーの取り付け作業の続き

・バックソナーケースL/Rをサイドバンパー下部の穴を利用して取り付けます。
付属のM6ボルトナットと両面テープで固定してください。
バックソナーケースの長辺とサイドバンパー車体側の縁が平行になるようにしてください。
※サイドバンパーの貼り付け部分をよく脱脂して確実に貼り付け作業をおこなってください。



☆テールランプ

取り付け前に…
①テールランプ本体への雨水等の侵入を防ぐためお客様にてテールランプ本体外周のコーキング加工を推奨しております。（コーキング剤は耐久性の高いシリコン素材のものを推奨しています）
②付属のウインカーソケットをテールランプに装着するために一部テールランプ本体のカット加工が必要です。
右図を参考にテールランプの一部をカッター等を使用してカットしてください。
カット加工はウインカーソケットをあてがいながら、少しずつ慎重にカットしてください。
切り落とした破片がテールランプ本体内に入った場合はエアブロー等を使用して取り除いてください。

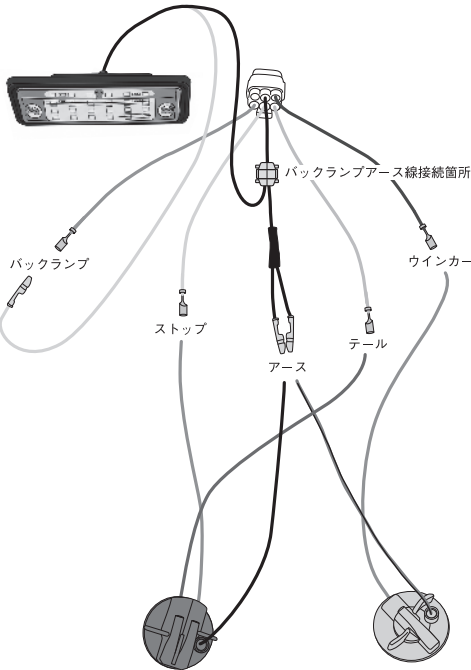


切り欠き2箇所の両サイドをカット加工



ウインカーソケットの該当部分が侵入されるテールランプの切り欠き部分をカット加工

右図を参考にバックランプ、テールランプソケットの配線を付属のテールランプ用コネクタに接続します。
バックランプアース（黒線）の接続は付属の配線コネクタを使用してください。
※仕様変更等により配線色が変更になる場合がありますので、必ず配線位置を確認して接続してください。
※使用しない側のバックランプ線は絶縁処理をしてください。



ウインカーソケット(シングル球)、テールランプソケット(ダブル球)に付属のバルブを装着してテールランプ本体に取り付けます。
それぞれにソケットを差し込み時計回りにソケット本体を回して、一番固定が強い位置で取り付けしてください。
必要以上に回した場合、固定できずに回転しますので、必ず固定が強い位置で止めてください。

テールランプ用コネクタを純正テールランプコネクタとバックランプ配線に接続します。

付属のトラスネジを使用してテールランプ本体をサイドバンパー本体に本締めします。計4箇所
この時、テールランプ配線がテールランプ本体とフレームに挟まらないように注意してください。

9 最終確認

テールランプ、ウインカー、ナンバー灯、バックソナーが正しく作動することを確認してください。
バンパー本体のバランス（水平、並行、奥行き）、車体との位置関係、全てのネジが本締めされていることを確認してナンバーを取り付け作業終了です。